

# THE MOTE RULE

ザ・モテルール

モテる人の恋愛2種の戦略  
恋が発生する必須要素  
なぜ人は恋をし冷めるのか？

「ザ・モテルール」(以下、本教材とします)は著作権で保護された著作物です。

著作権は ARIAS にあります。本教材は極めて秘匿性の高い内容であります。したがって、本教材の一部、または全部をあらゆる形で複製、流用、転載、転売(オークションを含む)することが法律によって禁じられています。

## 使用許諾契約書

本契約は、本教材もしくはツールを購入した個人、法人(以下、甲と称す)と(株)Sensitivity(以下、乙と称す)との間で合意した契約書です。本教材もしくはツールを甲が受け取り、パッケージを開封することにより、甲はこの契約に同意した事になります。

### 第一条 本契約の目的

乙が著作権を有する本教材もしくはツールに含まれる情報を、本契約に基づき甲が非独占的に使用する権利を承諾するものです。

### 第二条 禁止事項

本教材もしくはツールに含まれる情報は、日本国の著作権法によって保護されています。甲は本教材から得た情報を、乙の書面による事前許可を得ずして出版、講演活動および電子メディアによる配信等により一般に公開することを禁じます。特に本教材もしくはツールを第三者に渡すことは厳しく禁じます。

### 第三条 契約の解除

甲が本契約に違反したと乙が判断した場合は、乙は使用許諾契約書を解除することができるものとします。

### 第四条 損害賠償

甲が本契約の第二条に違反した場合、本契約の解除に関わらず、甲は乙に対し、その違約金として、違約件数と販売価格を乗じたものの 20 倍の金額を支払うものとします。

### 第五条 責任の範囲

本教材もしくはツールの使用の一切の責任は甲にあり、この本教材もしくはツールを使って損害が生じたとしても一切の責任を乙は負いません。



# 神々が作った男と女の恋愛の究極の法則

女性が手放せない最後に選ばれる男

それでは早速、挨拶がわりのプレゼントレポート  
「THE RULE～結局最後に女性に選ばれる男の法則」  
をお届けします。

このレポートであなたにお教えするのは非常にシンプルです。

鬱で引きこもりだった僕がマイナス地点から、多くの出会いを繰り返し、これまで 100 人  
近くの女性を抱き更に結婚に至るまでのこれまでの恋愛経験の中で僕が気付かされた神々  
が作った“恋愛の究極のルール”をあなたにお届けしていきます。

一言で言えば“あなたが恋愛の支配者になるための法則”です。  
言い過ぎだと思います？確かに言い過ぎかもしれません。

しかし、決して誇大表現でもないんじゃないかなって思います。このレポートを学ぶことで  
あなたは、一歩神に近づけるかもしれません。

何度も何度も読み返し自分の恋愛に照らし合わせることで、あなたは恋愛のルールを作った  
神々に確実に近づけることでしょう（笑）

「恋愛の神なんていねーし。」  
って思いますか？はい。いません（笑）  
でも、よく思うんです・・・

本当によくできたルールだなんて。正に恋愛というゲームで勝つための究極の攻略法と言っ  
ても過言ではないほどのルールなんです。

女性にモテる男や好きな女性に愛され絆を深める男達は  
少なからずこのルールに則って女性と関わっているのです。

逆にこれができなきゃ女性はあなたから離れていきます。

モテなくなるし好きな女性や狙った女性も寄ってきません。

僕はあなたが、ただ単にモテたいのか？それとも好きな女性と付き合いたいのか・・・？

はたまた、その対象が男なのか・・・いやいや、男はないですね（苦笑

また、あなたの好みの女性がどういうタイプなのか、顔も性格もわかりません。

しかしながら同じように女を求める同じ男であることは、変わりはありません。

このレポートでは、女性のタイプや性格に関係なく、状況に関係なく  
あなたがどんな男であろうが関係なく使える究極の恋愛のルールを  
あなたにお届けしましょう。

ハッキリ言って、この部分ができていなければモテる事も  
好きな女性と付き合うことも結局のところできません。

どんな綺麗事を並びたてようが、どれだけ口説こうが、どれだけ好きだと  
叫ぼうが、どれだけゴリ押ししようがこれができていなきゃ惚れられない。

そして・・・

できなきゃ最後には結局ゴミ箱行きになる。

しかし、できれば必ず女性に最後に選ばれる男になることができる・・・

そんな、恋愛の究極のルールをお届けしていきましょう。

# はやく人間になりた〜い！！

はじめまして、アリアスと申します。  
どうやら世の中には2種類の男しかいないようです。

1 つは女性を動かす人間。  
女性達の感情や思考を自由自在に操作し、時には熱狂させながら自分にとって都合の良い方向にもっていき女性達を自分のモノにしてしまう男達。

もう1つは女性に動かされる人間。  
女性から影響され、その中で感情や思考をのっとられ信じ込み彼女さえ手に入れば、全ての欲求が満たされるとばかりに女性を求め思い通りの結果が出ないとたちまちヒステリーをおこしてまた違う女性を好きになり動かされ続ける男達・・・。

さて、どちらのタイプの男がより多くの女性と付き合いより強く深く愛される男になることができるのでしょうか？

・・・聞くまでもないですね。

当然、女性を動かす人間です。  
しかし、僕は元々女性に動かされるほうの人間でした。

いや、昔はフランケンのような男に好きな女性を強奪されるような（そもそも付き合っていないけど）人でさえもなかったのです。

学歴もスポーツもできない・・・顔も普通、対人関係そのものが苦手。

引き込もってもしましたが、当時はネットもない社会、やることもなくなりただダラダラと引きこもっていても仕方ない。

「AV と右手が恋人の人生は嫌だ！」と・・・

「早く人間になりた〜い！」と・・・そして、僕は奮い立ちました（笑

もちろん、奮い立ったからと言ってすぐにモテるようになるほど争いの耐えない恋愛の世界はそう甘くはありません。

女と男、そして他の男の世界で生き残るのは簡単ではありません。

そんな失敗を繰り返すたびに、影からモテる男達を見て歯ぎしりしていました。

なんで、あんなチャライ男達がモテるんだと頭の中で何度殺人事件をおこしたことか（笑）

世の中には、選ばれる男と選ばれない男がいる。  
世の中には、女を動かす男と動かせない男がいる。  
世の中には、モテる男とモテない男がいる。

だから、俺は駄目な部類の男だと思っていたんです。

しかし、、、そんな僕でさえももちろん一発で簡単にモテるようになったわけではありませんがいろいろ経験を繰り返し、沢山の別れと出会いを繰り返し 100 人近くの女性を抱き、そして愛する妻と結婚をするまでになりました。

そういう色々な経験を積み重ねてわかったことがあります。

女性を動かす人間とあくまでお金やルックスや運動能力や学歴、はたまた才能や遺伝的なものではなく、あなたが手に入れようと思えば手に入れることができるんだと・・・。

もちろん、世の中の全ての女性を手中に収められる・・・  
な～んて嘘くさすぎるお話をするつもりはありませんよ。

しかしあなたの好きな女性や狙った女性を惚れさせる。  
モテるようになる・・・女性を動かす男になる。

いや・・・人間になる（苦笑）のは決して不可能なことではありません。

このレポートでは、そんなあらゆる経験から僕が学んだ  
結局、“女性が最後に選ぶ男はこういう男” とは・・・？

もっと言えば、恋愛関係を支配できる男、女性を動かす男達は  
無意識的にやっているこのポイントだけは絶対にはずしていない。

そんな、選ばれる男になる正に神々が与えたもうた恋愛のルール（笑  
をお届けしていきます。

しかし、その前に一つだけ言わせてください。  
これからするお話は決して特別なお話ではありません。

読んでみればわかりますが「おうおう～すげ～！」  
っていう内容ではなく「そうだよね。」っていうお話です。

別に難しいカラクリではありません。  
特別なスキルも必要ありません。

あなたの現状に関係なくあなたのスペックに関係なく、  
今すぐにでも意識すればできる事なんです。

しかし、残念な事に・・・

- ・モテない男達のほとんどが出来ていない・・・
- ・モテていた男達でさえも見失う・・・
- ・何百人斬りをしている男でも結婚になると出来ない・・・

聞いてみれば当たり前だと思うにも関わらず言われてみれば「そうそう」って思うにも関わらず多くの男達は結局最後には選ばれない道に迷子になってしまうのです。

だから、多くの女性に動かされる男達は動かされている事も  
気付かないままで好きな女性も狙った女性も惚れさせることも  
できなかつたり・・・彼女と毎回別れてしまつたり・・・  
本気で好きな女と結婚できなかつたりして・・・。

「なんで、俺ってモテないんだろう・・・」

「なんで、どうでもいい女には好かれるけど好きな女性には振られるんだろう・・・」

「なんで、付き合っただけ結婚をしたかっただけ振られるんだろう・・・」

「なんで、俺は恋愛に希望も見出せないのんだろう・・・」

「なんで、嫌われるんだろう・・・友達どまりで終わるんだろう・・・」

「なんで、結婚できないんだろう・・・」

「なんで、夫婦間の関係が悪くなるんだろう・・・」

と悩み・・・知らず知らずのうちに恋愛のルールに翻弄されているのです。  
当たり前だからこそ、その難しさがあり深みがある。

シンプルだからこそ肝心なときに忘れてしまっていてできない・・・。  
わかっているつもりだけど実践できない。

しかし、これからお話する恋愛の究極のルールは少なからず  
あなたの女性関係を構築するバイブルになるはずです。

正に恋愛というゲームのルール BOOK。そう思って読んでみてください。  
僕のメールマガジンでは、あらゆる恋愛心理の原理から戦略から  
方法論まで、そして無料で恋愛の相談も受け付ける予定で  
色々な企画をあなたにお届けしていく予定ですが、まずここを  
ハズしちゃうと失敗します。だからこあなたにお届けします。

ハッキリ言いますが、どんな素晴らしいテクニック、凄そうな  
テクニックを使ってもこのルールから外れると女性はあなたから  
離れていくことになります。

それくらい大事なルールなので印刷して何度も読み返さなくても  
いいですが、必ず手元においておいて悩んだときや上手くいかない  
時などに振り返ってご覧になってください。

あなたの恋愛におけるバイブルにして欲しいと思います。  
それほど長くはありませんがかみ締めながら最後まで読んで下さいね。





# 女性が求める欲求を満たせ！

女性が手放せない最後に選ばれる男

実を言うと、この恋愛のルールは一生涯使えるものではないかもしれませんがただ、言えるのはこのルールはこれから最低でも 100 年以上は通用するルールです。

「なぜ、そんな事を言いきれるのかって？」その理由は非常にシンプルで、このルールは女性が男に求めている欲求。いや、もっと言うと時代が求める欲求だからなんです。

メスはより強くたくましい「遺伝子」を求める。  
それは、あなたも一度や二度は聞いたことがあるでしょう。

しかし、だからと言って力があればいいのか？と言われるとそれは違うわけです。確かに、僕達オスは昔々・食料もままならない中でより多くの餌をとってくる者が女に惚れられました。

メス「ウキィー、腹減った腹減った！」  
オス「ウホウホ、マンモスとったどお〜！」  
メス「いやーん、素敵いい〜あなたの遺伝子頂戴いいい〜！」  
パコンパコン！！ウホォ〜〜〜！！

まあ〜簡単に言えばこういう流れです（苦笑）

どんな流れやねんっ！って感じですが。  
生きるためには食欲を満たさなければならない。

その為に、メスはオスに生存するために必要な食べ物を求め食べ物をより多く持ってくるオスの遺伝子を漁ったのです。

それから、オスが男と呼ばれメスが女と呼ばれるようになってからというもの、女性が求めるもの強い遺伝子というのが少しずつ少しずつですが進化をしているわけです。

つまり、大昔に女性を惚れさせたいのならば  
ただ単純に「食欲を満たしてくれる男」こそが  
「性欲を満たすことができる男」だったんですね。

面白い時代です。

僕が当時に生きてたら絶対女性を動かす側の  
人間にはなることができなかつたでしょうね（苦笑

つまり、あなたが現代の欲求を理解すれば、本能的に女性は  
あなたを「遺伝子の強い男」だと思うわけです。

では、女性が男に求めているものとは一体何なのでしょう？  
それを解き明かしてくれるのが・・・

マズローの欲求5段階説です。

あなたも聞いたことはあるのではないのでしょうか？

右の図は人間の欲求は5段階のピラミッドのように構成されているという説でアブラハム・マズローとかいうアメリカの心理学者が唱えた人間が感情的に求める欲求というものです。



そして、低階層の欲求が満たされるとより、高い次元での階層の欲求を欲するというものです。僕的には、個人個人に当てはめる最には、色んな欲求が複雑に絡み合ってるので一概に段階が上がるとは言い難いんですけど（苦笑

でも、今の時代を見る限り現代、採集的に女性に選ばれる男になりたいならば、このマズローの五段階欲求説で言えば尊厳欲求を満たせばいいわけです。

とは言え、尊厳欲求って何？って思うかもしれないので簡単に1つずつの欲求を見ていきたいと思います。

「**生理的欲求**」は、生きていくための基本的・本能的な欲求（食べたい、寝たいなど）で、この欲求を充たせれば、次の階層「安全欲求」を求めます。

「**安全欲求**」には、安全・安心な暮らしがしたい（雨風をしのぐ家・健康など）という欲求が含まれます。

「**社会的欲求**」（集団に属したり、仲間が欲しくなったり）を求めます。この欲求が満たされない時、人は孤独感や社会的不安を感じやすくなります。

「**尊厳欲求**」（他者から認められたい、尊敬されたい）という欲求が芽生えます。ここからは外的なモノではなく、内的な心を充たしたいという欲求に変わります。

「**自己実現欲求**」（自分の能力を引き出し創造的活動がしたいなど）の欲求が生まれます。

てな感じですよ。

見ればわかると思いますがマズローで言えば生理的な欲求と安全欲求は今の日本ではほとんど満たされていると思います。

とは言え、危ない人だなと思われればまずは安全欲求が枯渇するのでそこを満たすようにすればいいってことですね。

ま、それは置いておいて（笑

マズローの欲求5段階説を使って誘うときなどでも“社会的欲求”と“尊厳欲求”を刺激すれば、かなりの確率で女性にOKをもらいやすくなるわけ。

社会的欲求は、簡単に言えば「心のつながりがもてる仲間が欲しい」尊厳欲求は、簡単に言えば「自分の存在価値を感じたい」

という事だから、誘うのならば「〇〇に遊びに行かない？」よりも  
「この前、〇〇に皆で遊びに行ったんだけど凄い盛り上がってね・・・」  
というように「皆=楽しかった」というようなキーワードを  
意識することで社会的欲求をいれて話す。

で、「いいな～」という言葉を引き出してから  
誘ったほうが OK をもらえる確率が高まるわけです。

「じゃ、今度行く？」的な。  
非常に簡単ですよ。

で、これは誘うときですが、全体的に最後に選ばれる男になるためには  
最終的には、この尊厳欲求まで満たすことが必須ということです。

「自分の存在価値を感じたい」

つまりは、最終的にはここを満たすことが恋愛の究極のルールなんです。

例えば・・・

- ・私の生き方を尊重してくれる男
- ・私の意見を尊重してくれる男
- ・イザという時、心の支えになってくれる男

こういう男は、最後の最後まで絶対に手放してたくない男になります。  
これらの条件を全て満たしているような男を女は黙って見過ごすこと

などできなくなります。

女性にこれを聞いて NO という女性はいませんでした。

結局、女性にこのように感じさせられれば最後の最後に女性から絶対に選ばれるのです。

そして、愛され大切にされます。

あなたもそうでしょ？

- ・俺の生き方を尊重してくれる女
- ・俺の意見を尊重してくれる女
- ・イザという時、心の支えになってくれる女

そういう女性ならば多少好みのタイプじゃなくても手放せなくなりますよね。

それは女性も一緒なんです。

あなたも尊厳欲求を満たしたいって思うように女性も満たされたいっておもっているんです。

そして、そういう男を女性は最後の最後に選ぶのです。

少し前までは、女性の社会進出などもそうありえない話だったので社会に属するために、30歳までに結婚をするのが当たり前でしたが現代では、その程度の欲求では満たされることはないわけです。

究極の恋愛のルールは最終的にこの尊厳欲求を満たせばいいってことです。

ここまではいいですか？

では、実際にこれから最終的にこの欲求を満たすために必要な究極の3つの恋愛のルールを公開していきましょう。

この3つを守り女性と関わることができれば、あなたは今現状がどうであろうが最後には女性に選ばれる男になることができます。

もちろん 100%ではないし、即効性はありません。

今すぐやって明日に彼女ができませ！明日デートに誘えませ！

的な胡散臭すぎるものでもありません。

しかし、たとえ長期戦になったとしても最後に女性はかなり高い確率であなたを選ぶことになるし、逆に言えばここだけ守っておけば、あなたが女性を避けようとしないうり関係を維持することができます。

「俺はマジで女性をオトしたいんだ！  
好きな女性と付き合い多たいんだ！  
でも出来るならばリスクを避けたい・・・  
嫌われたくない・・・でも関係を深めたい・・・」

と思っているのならば常にここを意識しながら  
テクニックを活用してみてください。

その3つのルールとは一体何か・・・

**Rule1.仲間意識を高める類似性の原理**

**Rule2.刺激を与えるツァイガルニク効果と性的相補佐**

**Rule3.尊厳欲求を満たす受容**

たったこの3つだけです。

難しそうです？

いや、やることはすげーシンプルです。

それでは早速1つずつお話していきましょう！！

# こいつは敵か味方か？～仲間の心理～

女性が手放せない最後に選ばれる男

さて、この右のすげー顔した女性。  
あなたは職場で新入社員に出会ったとしましょう。

その女が右のような態度で  
「あんたっ！○○ってどこにあるの?! 教えなさいよ!」と言われたとします。

さてさて、あなたにとって、このクソ鬼ババアは敵と認識するか? 味方でしょうか?

・・・わかりますわかります。

あなたの気持ち (苦笑)

言葉にはしないまでも、心の中で「ななな、なんだ! この糞ババアは!」って思いますよね。  
まあ～間違いなく敵意むき出しなので敵です (笑)

もう可愛い新入社員ではなくただのクソ鬼ババアです。  
まあそんな事はありませんが、誰だって「敵意むき出し」の人よりは  
「好意的な人」のほうがいいですよ。

好意には好意を、敵意には敵意を・・・どれだけ綺麗事を言ってもボクら人間はそういう生き物です。たとえ初対面でなかったとしても、ある日から毎日このような態度をとられたら関わるのが面倒になったりもするものです。

ある程度ならいいですけどね。



では、このある程度を決めるのは何か？

それは、結局は「信頼関係」でしかありません。

いきなり突然、「あの女を好きになるなんてやめとけば？」と言われりゃ腹がたつものですが、信頼関係を構築していれば・・・心配してくれてるんだよなって思うもの。

だからこそ、まずは信頼関係を構築する事が大事。

というか信頼関係なくして友達にも恋人にもなることはできません。

そこで最も効果的なのが「仲間意識」

つまり「俺はお前の仲間だよ」と相手に感じさせる事です。

では、どうすれば仲間意識を感じてもらえるのか・・・

それが「類似性の原理」というもので、「似ている」という心理。

例えば、

- ・オリンピックなら当たり前のように日本を応援したり
- ・コンサートやライブには一体感があったり
- ・〇〇派と〇〇派は対立したり
- ・趣味が一緒だと話が盛り上がったり

似ているという心理で、このように似てるものが多ければ多い程心理的な抵抗感も少なくなって関係を深める事ができるんです。

「この人私に似ている。」という部分が多い程、相手の女性に「俺は仲間だよ！」と伝わるのです。これは、よく言われている事ですよ。

共感をしたり共通点があったりする事が男と女の間を支える土台になるっていうのをまずは忘れないように。

いくら、一度信頼関係を構築してもこれを維持できなければ簡単に信頼関係は崩れ去りますので注意しておいてください。



よく一般的には、類似性の原則であたりラポールと呼ばれる心理テクでは初対面で使われる場合が多いですけど、これは常に大事ですからね。

この共通点や類似性なくして信頼関係は育む事はない。  
まずはここを忘れないようにしましょう。

マズローの欲求五段解説で言えば“社会的欲求”です。

ただ、覚えておいて欲しいのは共感・類似性が大事だからって別に共感をできないことに対して「そうそう、俺も！」なんて無理をしなくてもいいってことです。

大事なのは相手から引き出す事。

見つかるまで引き出す事がポイントです。

信頼関係の基本中の基本です。

まずは社会的欲求を満たしている状態でなければ尊厳欲求も満たされる事もないし求めることもありません。

で、どこに類似性を見つけるのか・・・？  
っていうとほとんどの人は話題で探そうとします。

質問をしていき趣味とか休日の過ごし方などを聞く。  
まあ～よく言われている事ですよ。

これはこれで、やらなきゃ話題は広がらないので  
とりあずはできるようになりましょう。

話題を増やすか？それとも聞き方を工夫して話題を引き出すか？

結局はこのどちらかとりあえずはやっておいて損はないので  
いいんですが、それよりも大事なのがマッチングの原理と言って  
視覚情報と聴覚情報を合わせるというものです。

シンクロナイズドスイミングってありますよね。

あれって、パートナー同士がお互いに対して怒りとか不満とかを溜め込んで  
いるときほどシンクロ率が下がるようですが、溜め込んだストレスを発散  
するなどして関係を解消することでシンクロがおこってと自然に同じ  
行動をしはじめるんですね。

で、逆に行動を合わせようとする事によっても  
感情を合わせることもできるようになるわけです。

ここで大事ななのは、言葉も大事ではあるけれど態度や行動のほうも  
おなじくらい大事って事です。

・・・そして、

最後に選ばれる男達や女性に好かれる男やモテる男達は基本的に

この類似性や共感などはほぼ 100%に近いレベルでやっているはず。まずは、  
「共通点・共感・類似性・マッチング」などを意識しましょう。

この部分がまずは支えになるはずです。

それでは次にいきます。

# 歯車はどうして回る？～興奮の心理～

女性が手放せない最後に選ばれる男

あるところにこんな男がいました。

「俺は好きな女性をサポートする！」  
と言って彼女が面倒そうな事を代わりにやり、彼女の障害を全て取り払おうとする男

そして、もう一人

「共通点バッチシ！共感バッチシ！」の男  
しかし、残念な事に彼らは告白をしても二人共女性に振られました。



まあ、そもそも告白なんて張り切ってしなくてもいいし、告白そのものをしなくてもいいんですが（苦笑）

それは置いておいても、なぜ彼らは振られたのか？その原因は根本的には一緒です。ちょっと共通点を見つけ出したくらいで「好かれた！」と勘違いしているところなんです。

確かに「共通点・共感・類似性・マッチング」は大事です。

仲間意識を高めてくれはするのですが、所詮仲間は仲間。友達以上の関係にはならないわけです。確かに短時間で、類似性で盛り上がればその勢いでちょっと押せば結構余裕でお持ち帰りすることも不可能ではありません。

ただ、やはりそれだけでは女性はあなたに魅力を感じる事はないわけです。

そこで大事になってくるのは、

「似ている」という部分ではなく「違う」という部分です。  
もっと言えば、「わからない」という要素。

俺は君と一緒にだぜ！っていうのは心理的な安心感や抵抗感は下げてるのですが、結局そのままでは興奮もしないし刺激もないし、結局飽きられてしまうわけです。

友達以上になれない男の典型的な例ですね。

短期ならばありですけど、関係が長くなるほど  
美味しいカレーも毎日食べてりゃ飽きるんですよ。

僕は昔親に3日間、朝・昼・晩連続でカレーを出されて  
さすがに嫌になりましたから（苦笑）これと一緒にです。

だから、謎めいたものは未知のものに惹かれるわけです。  
これがなきゃ女性は、興奮はしないんですね。

また、別の理由もあります。

人っていうのは誰しも、自分の似ている人といえることに安心感を感じる傾向はあるのですが  
自分の足りない部分を補ってくれる相手を選ぶ事が実を言うとすげー大事なんです。

歯車って凹凸が噛み合わさってできていますよね。

よく仕事とかで「俺が二人いれば」みたいに言う人いますけど  
自分と似た奴が2人いれば問題はないですが自分の足りない部分を  
埋めてくれる人はいないわけ。

これを性的相補佐って言います。つまり、共感だけでは女性はあなたに興奮もしなければ、あなたが自分に足りない部分を埋めてくれる人だなんて思えないわけです。

まだ、この性的相補佐の部分は好きな女性がいたりモテたいって思う時にはいいですが、理想の恋愛関係にしたいって思っているのならここはずせない部分ですよ（笑

まあ～それは置いておいても自分に足りない部分を埋めあせてくれる相手となれば、自分には理解できない要素があることは、あなた自身に非常に高い価値を感じ更に鼻息荒く興奮をさせる効果があるわけです。

だからある意味で「自分勝手であれ！」  
ってというのは大事な要素なんです。

しかし、これはあくまで類似性あつてのもの。

共通点や共感・共有などの支えがあつて初めて違う部分が魅力に変わっていく、興奮に変わっていくというのがポイントです。

百戦錬磨のモテ男達は、女性に共感をしながら譲れない部分をもっていたりある意味で自分勝手にしていたりしますよね。

よく言われる「悪の男」がモテるかっていうと結局ここが理由なんです。

よく、一緒にいる時に誘って一緒にいないときは一切誘わないほうがいい。  
っていうのも裏を返せば意図的に類似性を出さなかったりして

「自分の時間を大切にしていますよ」というメッセージを伝えているわけ。  
「あれだけ好意的だったのに、どうしてメールも電話もくれないんだろう・・・」  
と意図的に思わせることができる簡単なテクニックなんです。

まあ～恋愛経験がそんなに多くない人とか、どうしても好きになりすぎて自分の気持ちに手が負えないような人はとりあえずここを意識するだけでも随分女性の反応は変わります。

女性にとって価値ある男と思わせる最も簡単な方法は  
「欲求と枯渇のバランス」にあるのですから。

楽しい時間を過ごし、また遊びたいと思わせ枯渇させる。  
小手先ではありますけど、そんなシンプルな事でも  
随分女性の反応は変わるはずですよ。

大事ななのは自分のペースを守ること。

下手に踏み込みすぎず自分の人生を楽しむのがポイントです。

あとは、友達でもいいので女性関係を充実させること。

これも実を言うとすごい大事なんです。

よく一人の女性を愛する。

みたいな事を言う男がいますが、面白いことに女友達がいないと、どんどんあなた自身の女性に対する魅力そのものが低下するという不思議な現象がおこるんです。

だから、出会いを作り女性の友達を何人が作っておく。

その中でも好きな女性が好きだといえば、その女性の価値は明らかに高くなりますからね。

いいですか？

例えばこういうのは基本的に NG です。

- ・女性からメールがこなかったら・・・「嫌いになった？」なんてメールを送ってしまう。
- ・好きだからとアプローチしなきゃと思って・・・メール慣れしてないのにメールをしまくる
- ・優しい男が好きだと言われたら・・・とりあえず優しくして気を使ってみる
- ・会う回数が大事だと思って・・・とにかく会いまくろうと誘う。
- ・何をやってるのか気にしすぎて・・・メールとか電話で探りをいれまくろうとする。

などなど…

とにかく何事もいきすぎ・やりすぎは禁物ってことです。

見分けるポイントは「焦ってるとき」ですかね。

この違う部分を見せるのは結構皆戸惑います。

枯渇しようとする「好きじゃないんだ」って思われるのが怖かったりするかもしれません。

でも、人が何か価値を感じるものっていうのは・・・  
本当に大切なものだったって気付くのは、寂しいかな。

失うときなんです。

愛している人に「お前のことを大切に思っている」って  
普段伝えなかった人が死ぬ直前になって言っておけばよかった  
ってなるように。

本当に大切なことやものには失いそうに  
なるときにこそ感じるんです。

だからこそ、枯渇させてあげることはすごい大事なことです。  
本来は別に無理をしなくてもできる事なんですけどね。

自分のやりたいことや楽しいこと。

自己成長のために仕事をしたり、大切な友達と一緒に過ごして  
いけば自ずと枯渇感ってうまれるもんなんです。

でも、それができないなら・・・あえてやってください。

さっきの仲間意識という土台があることで、この違う要素が  
あなたの魅力を更に高めてくれるはずですよ。

なれないうちは意図的にやっていきましょうね。

あなたが「どうしても付き合いたい！」「オトしたい！」って思っているのならば相手の女  
性にそう思わせてあげるように導いてあげること。

これが大事ですよ。

# 歯車を認識させよ！～受容の法則～

女性が手放せない最後に選ばれる男

共通点（仲間意識）という土台があって  
始めて相違点（魅力領域）に変わっていく・・・

ここまではこのような流れでしたね。

しかし、残念なことにそのままこれをやるとほとんどの人が失敗します。

確かにここまでルールで考えると、基本的にあなたは  
既に女性に好かれる能力は元々備わっているんですよ。

だって人間全く同じ価値観、全く同じ生まれの人間なんて一人としていないのですから……。

「じゃあ、なぜ駄目なんだ？」

「じゃあ、なんで彼女は俺に魅力を感じないのか？」

「じゃあ、なんで女性は俺に惚れないのか？」

「じゃあ、なんで友達以上になれないんだ？」

それはなぜか？・・・その理由は1つしかありません。

**相手の女性の「相違点」を受け入れていないからなんです。**

実は、昭和の時代・・・20世紀くらいまでは、この部分がなくてもモテる男になることはできたんですね。共通点と引っ張ってくれる相違点の部分、そして生活の安定さえあればそんな男でもそれなりにモテることができたんです。



しかし、現代は違うんです。

これができなければ、最後に選ばれる男にはなれないという事を頭に叩き込んでおいてください。

結局これができるかどうか男の器の見せ所です。

選ばれない男達は、大体、相違点を無理矢理なんとかしようとしたり、無理にあわせたりしようとしています。

例えば、

- ・女性を自宅まで送ろうとしたとき、普段は OK するくせに、断られた時に引き止めたり感情むき出しで怒る。
- ・メールの返信がないくらいで「なんで返信しないんだよ！」と怒る。
- ・意見の食い違いがおこった時に動揺したり説得しようとする。

こういう行為こそが、正に男の器がちっこいのがバレバレになってしまう行動なのです。

別に我慢しろとまでは言うつもりはないですが、相違点こそがその女性の魅力であり、彼女のいいところでもあるわけです。

そこを認めないと、あなたの相違点を魅力に感じてくれることはないわけです。

いいですか？大事なことですよ。

**共通点は仲間領域・相違点は魅力領域**って言いましたよね。

じゃあ、あなたが相違点を魅力だと認識してあげなきゃ女性があなたの相違点を魅力だと思うわけがないんですよ。

よくよく聞いてみると当たり前。

でも、ほとんどの男はこれができていないんです。

別に好きでも何でもない人の相違点って気にならないので適当に受け流せば OK なんですが、好きになるほど狙えば狙うほど相違点に対して認められなくなる傾向があるんです。

魅力だと思うのではなく否定されているとか  
批判されているとか感じてしまうわけです。

実はこれ、僕が見る限り付き合ってから結婚してからも  
男と女が別れる原因の最大の理由の1つなんですよ。

例えば、あなたの好きな女性が人前では、すげー明るくて  
ポジティブな女性だったとしましょうか。その彼女が・・・

「この前、男友達とパーティーに行ってきたね。  
ダンスとかやったりしてすごい楽しかったんだあ！」

で、ここであなたは真面目な男でパーティーなんて  
一度も行ったことがなかったとします。

更に、他の男と遊ぶなんてありえねえ～と思っていたとしましょう。

そこであなたは、  
「男ばっかの中で女一人で行ったの？」  
「よく、そんなところに行くよな。」

なんて事までは言わないまでも、「そうなんだ。よかったね。」と  
とりあえず合わせたり無理矢理共感しても態度に出せば  
意味がないわけです。

しかし、受け入れてそれが魅力だと伝えたらどうでしょうか？

「そうやって明るくて楽しいところがお前のいいところだよな。俺は  
そういうところ行ったことないけど、お前がいるとそりゃ盛り上がるだろうな～。」

あんまり例は良くないですけど、こんな風に相違点を認めて魅力として言葉にして伝えたとしたらどうでしょう。

そりゃ嬉しいに決まっていますよね。

違いを受け入れてそれが魅力だと思ってくれたのですから・・・

更に言えば・・・これが他の人に否定したり批判するものであるほど一発の威力は劇的に高まります。

この受容を自然にできるようになると、喫茶店とか美容師とか飲み屋とか飲み屋にいた学生とか賃貸仲介会社とか、コンビニなどなど・・・

ちょっと話す時間があれば、すぐに連絡先 GET とかできたり好きにさせてしまったりとかも普通におこることもあるんです。

**結局は相違点を受け入れる。**

**相違点を魅力だと伝える。**

**周りに批判・否定されるものほどポジティブに解釈してあげる。**

これができて初めて女性はあなたの違いを魅力だと感じはじめるのです。決して相手との相違点を無理矢理自分の方向に持って行ってはだめです。

認めてあげなきゃ相手の女性はあなたを受け入れてくれるわけがないんですね。

**これを「受容」と言います。**

俺達は決して一緒じゃないけど歯車なんだぜ！  
って感じさせるんです。

あなたが「俺のいう事を聞けえええ～！」って言っても  
「じゃあ、あんたは私の言う事いつも否定するじゃん」って  
なればそりゃ、聞く気にはならないですよ。

ここを勘違いしちゃ駄目です。認めるから認められるんです。  
あなたが好きな女性や狙っている女性が認めて欲しいって  
思っているように女性もそう思っているんです。

だからあなたから認めてあげる。

つまり、理解できなくても受け入れること。  
それが魅力だと伝えてあげること。

これができて初めて女性は「器の大きな男の人だな」  
「魅力的な男だな」って感じるんですよ。

と言っても、受け入れられなくてどうしようもない時、振られる覚悟  
別に好かれなくてもいい覚悟があるのならば別に受け入れる必要は  
ありませんよ。

でも、それでも「この女と一緒にいたい。」

って思うのに、

「受け入れられねえ～！オメーが悪い！」

なんて思っではいけません。

そういう時ほど、一度冷静になって相手を観察するのです。

ほとんどの男ができていないんですから、ここができれば、まず女性に振られてバイバイさ  
れる事はなくなりますよ。

・・・OK ですか？

以上・・・3つのルール。

一言でまとめると・・・

**共通点という土台で仲間意識を植え付け  
相違点を受容し魅力だと認識させ  
初めてあなたの相違点が魅力に変わる。**

って事です。

これを守りとおせば女性は最後にはあなたを選びます。  
もちろん、それがいつかはわかりません。

しかし、少なからず「つきあおっか？」って告白して  
断られたとしても「あっそっか。仕方ないねえ」で  
終わらせても関係を維持できるんです。

だって、自分を認めてくれる男、尊厳欲求を満たしてくれる男

なんてそうそういないんですから。

そして、例え彼氏ができたとしても尊厳欲求を満たし  
続けられる男もほとんどいないんですから

9割もいません（苦笑）

当たり前なのに。

ド基本なのに。

聞いてみてどうでした？別に特別なことじゃないでしょ？

でも、できていましたか・・・？出来ているならば後は  
更にこの流れを更に高いレベルでやるればいいんです。

もちろん簡単ではないかもしれませんが。

でも、あなたが知っている限り常に意識し続ける限りあなたの魅力は  
より高まっていくことは間違いありませんよ。そして・・・

# 神と悪魔の境界線

女性が手放せない最後に選ばれる男

この恋愛の究極のルールに関して・・・

あなたに「いいニュース」と「悪いニュース」があります。

まず、1つ目が、この3つのルールは

“思いやり”“誠意”“本気で好き”なんて精神論は一切関係がないという事です。いや、もちろん気持ちって大事ですよ（笑

でも・・・エグイ事を言ってしまうえば、あなたが相手の女性の事をマジで好きだとかそんなことは基本的には関係なくともできるのです。

これを言うと、本気で好きな女性がいる人は・・・そんな事ねーよ！  
って言いたくなります..いや信じたくなります。

でもね。

本当に重要なのは、女性にとってはあなたの思いがどうか？

よりも、あなたの行動・態度・反応から女性が感じる感情なのです。

例えば、すげー好きで好きで仕方なくて、その女性の前だと思えることも言えず緊張して一言も話さなければ・・・あなたの思いなんて伝わりはしないわけです。

好きだからこそ、自分の思い通りにしたいと相手の意見も聞かずに自分の考えを押し通そうとしたりしても伝わりはしないのです。

だからこそ、大事なのはまずは気持ちよりも「行動」でしかないわけ。  
相手をどう思うのか？よりも相手にとっては自分に何を感じさせてくれたのか？  
なのです。

僕が全然モテなかったころ・・・

「なんであいつはモテるんだろう」

「あんなチャライ奴に！」

「どうして、あんな思いやりの欠片もない奴がモテるんだ！」

って何度も何度も思いました。

そう、決して本気で好きでもなさそうだし優しいかって言われたらそうでもない。  
影でその女性の悪口を言っているにも関わらずそれでもモテる男達もいるわけです。

そんな彼らを見ていて思った事があります。

まずは、「行動を変える事が大事なんだ」

「俺がどう思うかよりも相手がどう思うのか？」

のほうが大事なのだと...

つまり、このレポートで書いてある究極の恋愛のルールを使って～女性に最後に選ばれる男  
～になるためには、あなたの気持ちに関係なく行動さえおこしてくればあなたは最後には  
選ばれる男になるってことです。

しかし、これには同時に 2 つ目の悪いニュースをうみだします。

それは、結局気持ちがなけりゃ持続するのは難しいってことです。

例えば、あなたが付き合った女性が実は付き合ってから嫌いな  
タイプだったということに気づいたとしましょう。

そんな状態ではもっと関係を深めたいなんて思わないですよ。

だから、どっちにしたって気持ちがなきゃ続かないんですよ・・・。

「結局何が言いたいんだよ！」



って思うかもしれませんが、これからお話しする結局最後に選ばれる男になるためにはあなたがどう思うのかよりも「行動に表す」事の方が大事であり、あなたの気持ちは行動をおこすまでには大事だということです。

いいですか？

ここを勘違いしちゃいけません。

神と悪魔の境界線は、結局は紙一重だって事。  
しかし女性にとっては「どう思っているのか？」はあなたの行動や態度からしかわからないのです。

そう考えると、女性にとっては悪魔でも関係ないんです。

しかし、その行動や態度や反応に「気持ち」が乗っかっていたら・・・  
あなたのその気持ちは間違いなく伝わると思いますよ。

冗談抜きで。  
ただ、覚えておいてください。

あなたが何人もの女性を惚れさせたいにしても、好きな女性を惚れさせたいにしてもどちらにしても、あなたの思いに関係なく「行動」こそが大事だって事です。

別に、あなたがマジで好きな女性と付き合いたくて、好きにさせたくて読むのはいいですがここを勘違いしちゃうと結局あなたがどれだけ夜も眠れずに彼女を思おうが、彼女のことを考えようが、彼女のことを大切に思っていようが関係ないのです。

結局、僕たち人間は自分の欲求を満たす事が最も大事です。

しかし、そのためにはまずは女性が自らの理由であなただを選ばせなきゃ駄目なんですよ。

「俺っていい男なんだぜ！」  
「俺ってあいつよりもカッコいいぜ！」  
「俺ほどお前を思っている男はいねえ～」

なーんて叫んだって女性はあなたを選ぶ事などないのです。

そして、そんな事などしなくても、女性にあなたを好きにさせてあげるように導いていけば結果的に理想的な付き合い方ができるでしょ？

しかし、できなきゃ最終的にはゴミ箱行きになる確率も高くなるし他の男に奪われておしまいですよ。

大事なの・・・女性を女性の理由で動かす事。

つまり、自分の女性に対する情熱を叫ぶのではなく

「女性に好きだと感じさせる」事なんです。ここを勘違いしちゃいけません。ただね、あなたの気持ちが大事じゃないって意味ではないんです。

人は欲求がなければ行動をしないもの、求めなきゃ欲しないもの。

ただ、女性を好きにさせるためには・・・  
女性にあなたを求めさせる必要があるわけです。

そのためには・・・まずは気持ちよりも行動です。

で、ただ女性にモテたいっていう人は、とにかく行動が大事ってことですね。

これから実際に、女性に最後に選ばれる法則を公開していきますのでとにかく実践を意識してください。

悪魔と神を分かつもの・・・それは最後には心です。

ただ、大事なのはその武器の使い方。

切り刻むのもありでしょう。

だって、結局女性と関わらなきゃわからないことも多いんですから。

別に S○X までしなくてもいいしね。

とにかくこの流れを忘れず実践し、当たり前のようにできれば、あらゆる出会いで関係で相手の女性に関係なく、あなたがどうであるかは関係なく今までとは違ったワンランク上の男と認識されるあなたになることができるはずです。

もちろんルックスや学歴やスポーツ、お金を持っているかどうかなんて関係ありません・・・  
どれだけこんなものがあっても、尊厳欲求がなきゃ自分が生きている意味を感じられない場所に比べればそんなものはクソほどの価値もないんですよ。

あくまで基本ですが、この究極の恋愛のルールを続けられた男が最終的に選ばれます。まずはここを忘れないようにしてくださいね。

# さいごに…

## 女性が手放せない最後に選ばれる男

最後の最後に選ばれる男、そして結局手放せなくなる男はどうでしたか？  
この3つのルールは、基本中のド基本です。

しかし、そんな基本でさえもできている男が非常に少ないんですね。

残念なことに・・・しかし、これはある意味あなたにとっては  
このレポートは非常に価値の高い内容になると思います。

だって、ほとんどの男ができていないのだから（笑

ハッキリ言って下手なテクニックを学ぶくらいならこの基本中の基本だけ  
やっていれば女性に惚れられないっていうのはほぼなくなると思います。

それくらいの内容だっていうのを覚えておいてくださいね。

「相手を思いやる心」「相手を大切に作る心」って大事ですが  
結局それが一人よがりになって結局伝わらない男は結局はここが  
出来ていないからなんですよ。

あなたが現在、沢山の女とSEXをしたいとか、ハーレムを作りたい、  
ちょっと浮気を試してみたい・・・一人の女と付き合いたい・・・

僕はあなたが何を求めているのかは僕にはわからない。

ただ、言えるのは共に成長し、共に認め合い、絆を深め合い・・・

お互いを自分以上に信頼してくれるそんな愛をもった相手が欲しい。

そんな理想のパートナーが欲しい。  
最終的にはそう思っていると思います。

自分の思い通りに動く家政婦なんかより・・・  
愛情を育める相手がいてくれればってね。

すごーくいいもんですよ。

もちろん、そこに辿り着く為にはいくらでも寄り道をしてもいいでしょう。

それはあなたの自由なんです。

これからメール講座で更に深いコンテンツをお届けしていきます。  
しかし、あくまでこのレポートの内容は頭に叩き込んでおいてください。

そして、できるならば純粋な「思いやり」だけでこれができるようになってください。

自分の理由で相手を動かしている限り“愛”  
のある関係は構築できないですよ。

時に寄り道をして自己中でいくのもいいんです。

でも、人は“心”なくして生きられないのです。  
そして、相手の女性もその“心”で動かされるのです。

そのためには相手の理由で相手を動かす事。

これを覚えておいてくださいね。

オウム真理教の麻原彰晃にならないためにも（笑）

これを忘れないでください。  
何となくでもいいので。

もちろん、愛のある関係は一長一短で  
手に入るものではないかもしれません。

誰しも人間は失敗はします。

中には、このレポートだけでも結果を出す人もいるでしょう。

でも、いつかは何かが違うと感じたり、うまくいかなる事もあるかもしれません。

望む理想の関係を構築するまでになると、それはそれで  
失敗もまたあるかもしれません……。

僕も、そこまでくるのに随分遠回りしてきました。  
自分の理由で女を動かした事もあります。  
女に支配されたこともあります。  
何でもできると傲慢になったこともあります。

もし、あの時気付いていれば……

どれだけよかったかとは思うこともあるけど、  
今のパートナーと出会えたのはやっぱり、気付かなかったから。

だから結果オーライなんですけどね（笑）

ただ、あなたにはどっちにしても何の情報も知らず  
こういったコンテンツさえ知らなかった場合と  
知っていた場合ならば……

きっと知っていたほうが早いです。

僕も見つける為に、色々なこと勉強して実践して  
やっとこさ理想を手にすることができましたから。

あなたには、僕なんかよりずっと早く理想を  
達成してほしいって思っています！

ただ、時に苦しみ悩み、悲しみもあるけどそれも人生です。

だからこそ喜びを感じ感動を感じるんですよ。

何も感じない人生なんてそれほど辛いことはないです。

だから、あなたも時には悲しみがあり喜びがあり  
辛い事もあるかもしれません。

しかし、それは決して無駄になることはありません。

僕達人間は何かを感じる事ができる・・・  
それは生きている証なのだから・・・  
何か辛い事があったらメールをください。

何か背中を押して欲しいことがあればメールをください。

もちろん！このレポートの質問なでもいいです。

あなたが求めるのなら僕は全力であなたを応援しています。

全てに答えられるかはわかりませんが、必ずチェックして  
いますので遠慮なくメッセージを送ってください。

そして・・・

もし、あなたのように恋愛に困っていたり、モテたいと  
思っている友達や仲間がいたら、読ませてあげてください。

共に学び共に成長できる仲間がいれば  
あなたの成長は何倍も加速していくはずですから。

僕は、一人でも多くの人に恋愛を楽しんでほしい。

女が人生の全てじゃないけど、女が人生を豊かに生きるスパイスに  
なるってこのだけは確信しています。

楽しく面白く、望むもののために楽しみましょう！

笑いながら、泣きながら、苦しみながら、悲しみながら  
感動をしながら女性との関係をもっと楽しんでください。

あなたがこのレポートを手にしてくれなければ  
僕はあなたにこうやってメッセージを送ることは

できなかった。

そう考えるとネットって本当に凄いですよね。

これからも、まだまだ山ほど伝えたい事があるので  
もし、少しでも共感してくれればお付き合いくださいな。

バカでアホな男ですけど（苦笑）  
変態と天才は紙一重ってことで（笑）

ただ、僕を必要としていないのなら早めに削除してくださいね。

お互い必要がないのに、関係を維持しているっていうのは、  
後々面倒な事になるのは目に見えているので。



ま、僕からも興味なさそうなら削除するように即したり  
必要なさそうだったらこっちから色々やったりするので。

ま、気にいってくればありがたいっす。

最後になってちょっと真面目になっちゃいましたけど（笑）

これが僕の素直な気持ちです。

これからもバカ丸出しで楽しみながらやっていきますので  
どぞよろしくです！！

お互い一度きりの人生楽しみましょうね！！  
最後まで読んでくれて感謝！！

また、メールであなたにお会い出来る事を楽しみにしていますね。